

2018年度ユニーク卒論

人間福祉 学部

担当教員名	甲斐 知彦
論文執筆者名	三澤 柚葉
論文の題 (テーマ)	キッザニアでの就業経験から得られる学び ～野外教育の視点から～
簡単な内容 (概要)	<p>こどもに楽しみながら学びを提供するキッザニアと野外教育で展開されるキャンプを同一視し、そこで働く(活動する)スーパーバイザー(スタッフ)の学びを見える化しようとした試み。具体的には、キッザニアで働くスーパーバイザーから日々の振り返りを携帯端末を利用して収集し、就業経験量によって学びの視点が目の前のことから全体へと変化していくこと、初期段階ではマニュアルに縛られるものの経験を積むことによって、組織の本来のミッションを理解した上で「何ができるか」を考えた行動に移行していくことを振り返りから読み取り、野外教育と同様に働く(活動する)スタッフにも成長がみられることを明らかにしている。</p>
推薦の理由	<p>三澤さん本人がキッザニアでスーパーバイザーとして4年間勤め、スーパーバイザーの体験から多くの学びが生まれることを確信している。一方、指導教員である甲斐は数年前より、同様の視点でキッザニアと共同研究しており、三澤さんの主張には大いに共感できるものがあった。</p> <p>そのため、キッザニアでのスーパーバイザーとしての就業体験が多くの学びを生むことを研究し、それを明らかにすることは、キッザニアでの学びが対象となるこどもたちのみならず、そこで働く青年にももたらされることを示すこととなり、キャンプと同様に若者の成長の場としてのキッザニアの価値を社会に発信する上で意義のあることと考え、推薦した。</p> <p>実際、三澤さん本人はキッザニアでのスーパーバイザーとしての経験をもとに、自ら成長し、キッザニアのスポンサー企業(全日本空輸株式会社)に就職することが決まっている。</p>